

# 令和5年度重点施策 (令和4年度第2次補正含む)

令和4年12月  
内閣府（原子力防災担当）

# 令和4年度第2次補正予算及び令和5年度予算案の概要

	令和4年度 当初予算 (a)	令和4年度 第2次補正予算 (b)	令和5年度 予算案 (c)	対前年度比 (c) - (a)
一般会計	-	43億円	-	-
エネルギー対策特別会計 (電源開発促進勘定)	123億円	-	124億円	+1億円 (+1%)

# 令和4年度第2次補正予算及び令和5年度予算案、機構・定員 における重点分野

## 原子力災害対応の**実効性向上**に向けた取組に**重点化**

対応要員の  
対応力向上

自らの対応力  
確保・維持・向上

### → 対応力の強化

- **ブラインド訓練**や**意思決定に係る机上訓練**などの取組を**充実・強化**
  - 原子力施設等防災対策等委託費（原子力防災研修事業等） 4.6億円（4.6億円）の内数  
《予算案》

### → 関係自治体要員・防災業務関係者の研修・訓練の拡充・強化

### → その他、関連地域全体に対する協力支援

- **地域防災計画・避難計画の具体化・充実化**を推進
- **東京電力福島第一原子力発電所事故の教訓**  
⇒ **新型コロナウイルス感染症への対応**を含めて、**関係自治体の取組を支援**
  - **緊急時連絡網整備事業**／ **防災活動資機材等整備事業**／  
**緊急時対策調査・普及等事業**／ **緊急事態応急対策等拠点施設整備事業**／  
**緊急時避難円滑化事業（モデル実証事業の効果検証を踏まえたもの）**
    - 原子力発電施設等緊急時安全対策交付金 100億円（95億円） 《予算案》
    - 原子力施設等防災対策等委託費（原子力防災研修事業等） 4.6億円（4.6億円）の内数  
《予算案》【再掲】
    - 地域横断的な課題への対応のために必要な職員を新たに確保 《機構・定員》
    - 原子力災害対策事業費補助金（放射線防護化対策等） 43億円 《4年度第2次補正予算》

関連地域全体に  
対する協力支援

### → 住民への情報伝達手段の多様化・高度化

- 関係自治体における**住民への情報伝達手段の多様化・高度化**
  - 原子力発電施設等緊急時安全対策交付金 100億円（95億円）の内数 《予算案》【再掲】
- 「住民の理解促進」に資する**調査研究及び知見の収集・整理**
  - 原子力施設等防災対策等委託費（原子力防災研修事業等） 4.6億円（4.6億円）の内数  
《予算案》【再掲】
  - 地域横断的な課題への対応のために必要な職員を新たに確保 《機構・定員》【再掲】

住民の  
理解促進